

▶ 2 / 23 (木) NHK 「ひとりでできるもん」
元指導者・坂本廣子さんの食育教室。西
大路幼稚園の園児と保護者が参加。
西



生涯学習だより



「食」を通して

心も体も育てよう

自由で豊かな社会の到来は、私たちの生活にも大きな変化をもたらしました。特に若い世代の「食」への影響は多大なものが見受けられます。子どもたちもお金さえ出せば、コンビニなど

でいつでも食べ物が手に入る時代になりました。

生活の基本である「食」は、栄養を摂るためにだけでなく、家族のコミュニケーションの場であり、食事のマナーを知る機会もあります。

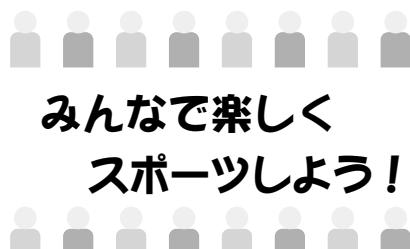
核家族化が進み、豊かに物があふれている現代では、「食文化」が伝承されにくいのが実情です。町では、幼稚園での親子料理教室などで、園児自ら調理をし、五感を通しての食教育に取り組んでいます。顔の見える人が作った野菜などを自分で調理して食べることは、「思いやり」や「もつたいない」の気持ちを感じられる体験へとつながります。

三度の食事を旬の食材を交えて作り、家族で囲んでいただく食生活の繰り返しは、何ものにも代えがたい体験となつて、子どもたちの心と体を育むこととなるでしょう。「あたりまえ」が変わりつつある昨今、「早寝、早起き、朝ごはん」が見直されています。基本的な生活習慣と「食」への意識を見つめ直し、人の育ちの基礎をしっかりと整えるため、家庭ではもとより、地域社会がひとつになつて、取り組んでいきましょう。



▶ 3 / 19 (日) 学別対抗ビーチボール大会に参加する日野中学生。

みんなで楽しく スポーツしよう！



このコーナーでは、「総合型地域スポーツクラブ」のことや、平成17年に行いました「スポーツ意識調査」の結果などをシリーズで紹介していきます。

わたまきジュニアスポーツクラブ
今月は、地域の指導者のもとで練習に励む、中学生の活動を紹介します。

中学校の外に出て、地域の指導者（日野町ビーチボール協会・日野レスリングクラブ）のもと行っているクラブ活動です。

スクラブは日野町の中学生を対象に、ビーチボールとレスリングの2種目で、日野レスリングクラブのもと行っているクラブ活動です。

学校の部活動にはない種目なので、その分、学校から出場することのない大会に出たり、日ごろは出会えない人との交流もできます。

スリングでは、小学生から一般の選手が日野高校の格技場で共に汗を流し、ビーチボールでは、ビーチボール協会の大人に混じって大会の準備や運営を行っています。

うした地域の人とのつながりや、多くの世代が交流する中で子どもたちが健やかに育つて行き、総合型（多種目・多世代）クラブが広がっていく事を期待します。